



令和元年度球磨・芦北地域家畜衛生推進会議を開催しました！

令和元年5月22日に城南家畜保健衛生所において家畜衛生推進会議を開催しました。本会議では、市町村、畜産関係団体を参集し、昨年度の事業実績と本年度の事業計画を報告しました。家畜保健衛生所は、肉用牛繁殖指導巡回や家畜伝染性疾病対策などを中心に家畜の生産性を守る事業を行っていることから、畜産に関係する皆様の御協力あつての業務となります。本年度も様々な方面でお世話になりますが、何卒事業推進への御理解と御協力をお願いします。



球磨優良雌子牛導入促進事業について

令和元年5月の球磨家畜市場から、球磨優良雌子牛導入促進事業が開始されました。本事業は、球磨畜産農業協同組合の事業であり、連合品評会出陳牛を対象に任意で牛白血病（EBL）検査を実施し、抗体陰性であった牛を球磨奨励牛として黄色タグを付けることで識別できるようにしています。対象牛を活用することにより、各農場でのEBL清浄化、ひいては球磨地域のEBL清浄化が進んで行けばと思われます。

また、令和元年5月29日には、相良村畜産振興勉強会において、EBL対策について講演させていただきました。昨年度より各所において講演させていただいており、本年度も講演する機会があるかと思ひます。その際は、是非出席していただき、各農場におけるEBL対策の一助としていただければ幸いです。



夏場における死亡牛 BSE 検査及びレンダリング処理に係る土曜日の特別業務について

暑熱期になると、死亡牛が増加するとともに、へい死体の腐敗の進行も早くなります。株式会社蛋白ミール公社と熊本県中央家畜保健衛生所 BSE 検査所は、夏場の死亡牛の腐敗防止対策として、7月から9月の間、特別業務として土曜日の午後も死亡牛の受付を行います。状態が悪く化製処理が困難と判断された腐敗牛は、月齢に関係なく **35,000 円** を徴収されることとなります。暑熱期における死亡牛の適正な処理をお願いします。また、死亡牛を一時的に保管させる際は、風通しの良い日陰に保管する等の対策をお願いいたします。

1. 夏場の対応期間 令和元年 7 月 1 日～令和元年 9 月 30 日

2. 期間中の土曜日の受付時間

午前 8:30～11:30 (通常どおり)

午後 1:00～3:00 (特別業務)

※期間中の日曜及び 7 月 15 日 (海の日)、8 月 12 日 (振替休日)、8 月 15 日 (盆休み)、9 月 16 日 (敬老の日)、9 月 23 日 (秋分の日) は休業です。

3. 腐敗牛の影響

- (1) BSE 検査不能牛の発生
- (2) 搬入時のクレーン懸垂不能による作業負担の増大
- (3) 悪臭による環境問題の発生

4. へい死畜 (牛、山羊等) 受付の問合せ連絡先

株式会社熊本蛋白ミール公社

TEL 0968-26-3766

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地 (国)	畜種	発生日月日
アフリカ豚コレラ	香港 (1 件)	豚	令和元年 5 月 2 日
	中国 (5 件)	豚	令和元年 5 月 18 日 ～令和元年 5 月 29 日
	北朝鮮 (1 件)	豚	令和元年 5 月 23 日
			令和元年 6 月 1 日時点

編集後記 (F.T)

前の職場では、日々豚の健康管理をしており、家保の業務とは全く異なる世界にいました。どちらかという家保から指導を受ける立場でした立場が変わると見え方も変わりました。また、家保の立場に立つことになりましたが、農家目線をしっかり考え業務に取り組みたいと思います。よろしく願いいたします。